



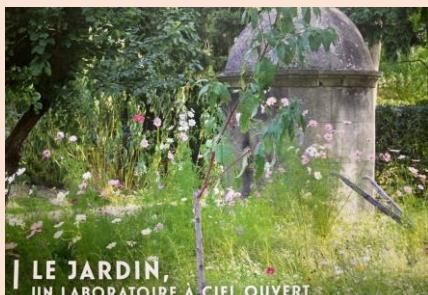
© MNHN - Service Images

日本を代表する昆虫写真家の海野和男氏と ジャン・アンリ ファーブル

2007年10月にNHKで放送のファーブル昆虫記が2020年4月中旬と下旬に2回にわけてBSプレミアムカフェハイビジョン特集「ファーブル昆虫記 南仏・愛しき小宇宙 スカラベとシデムシ」と「カリバチとヤママユ」として再放送され、コロナ禍の日本に希望が送られました。内容は「ファーブル昆虫記」の完訳を手掛けたフランス文学者であり、日本アンリ・ファーブル会の理事長/ファーブル昆虫館館長を務める埼玉大学名誉教授の奥本大三郎氏が案内役となり、南フランスにファーブルの生涯の足跡をたどったもので、同、日本アンリ・ファーブル会の理事でもあり日本を代表する昆虫カメラマンの海野和男氏が「昆虫記」に描かれた虫の世界をわかりやすく映像化しているものです。

この番組の中で海野和男氏は、「日本の長野県小諸市が南フランスの気候によく似ている」と発言されています。彼が小諸市にアトリエを構えたのにはそんな理由があったのです。そんな彼が小諸市の小諸高原美術館で昆虫写真展を初めて本年で10年の佳節を迎える。そして来年2023年はファーブル生誕200周年にあたります。

フランスの南西部ミディピレネーの山深い寒村に生まれ、貧しい境遇から独学で学び学問を追求し、生涯を昆虫の研究に探求心を燃やし続けたジャンニアンリ・カジミール・ファーブル Jean-Henri Casimir Fabre。ファーブルの生誕年に、日本を代表するカメラマンの海野和男氏がこのファーブルの世界をカメラマンの視点で南フランスを行くツアー。2つの佳節を祝うイベントとして企画いたしました。世界中が気候変動や種々の困難が襲い来る今、昆虫が示唆するもの、大自然が教えてくれるもの、ファーブルは何を言わんとしたのか、、、を感じる旅となることでしょう。



© MNHN - Service Images



企画：ミルジョワプランニング
<https://www.bonjour-mjp.com>



旅行企画・実施（旅行申込・受付）：
ジェイワールドトラベル
<http://www.jw-trvl.co.jp/>